

印刷機保守仕様書

- 1 件名
令和7年度 印刷機（理想科学工業製品）保守契約
- 2 契約期間
令和7年4月1日から令和8年3月31日まで
- 3 機種、設置場所、納入年月日及び年間使用見込枚数は別表のとおり。
なお、年間使用見込枚数はあくまでも見込みであり、実際の使用枚数との間に差異が生じた場合であっても保守業者は異議を申し立てることはできない。
- 4 保守内容
 - (1) 必要に応じて、設置場所に技術サービスマンを派遣し、点検、調整及び修理を行う。
 - (2) 故障時の連絡を受けてから原則3時間以内の対応が可能であること。
ただし、故障等の連絡が午後3時以降であった場合は、翌日午前10時までに対応すること。
 - (3) 保守料金には次の経費を含むこと。
 - ア 部品の代金及び取替・回収費用
 - イ 印刷機の定期保守点検費用
 - ウ 故障時の派遣及び修理費用
- 5 請求・支払
請求については、年度末締めとし、令和8年4月10日までに「官署支出官 山口労働局長」宛の請求書を作成し、総務課会計第一係に提出すること。
請求書は、設置場所、機種名、単価、月別等が明確にわかるように発行すること。
(設置場所毎に請求書の分割発行を依頼する場合がある。)
消費税により円未満の端数が生じた場合は、切り捨てること。
支払については、適法な請求書を受け付けてから30日以内に指定口座に振り込むこととする。
- 6 その他
対応の遅れが頻繁に発生し、業務に支障を来す場合においては、契約を解除することがあること。